

『JAPAN MADE『日本製』を求めて。』

清水 ともみ/著

昨今、安い外国製品に押されて、日本の製品が選ばれなくなっている。その中で良い品質の商品をと努力を重ねる人たちもいる。ブックカバー、ビニール傘、シルクストール、カキ、醤油…。全国各地の「日本製」を扱う企業や団体取材、写真やマンガで紹介した一冊。

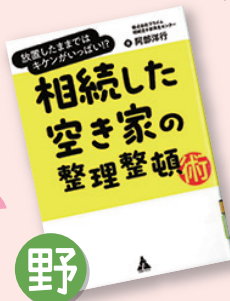


香

『相続した空き家の整理整頓術』

阿部 洋行/著

固定資産税を払い続ける必要がある、火災や犯罪の危険、通行人がケガをするなど、相続した家をそのままにしておくことさまざまな問題が出てきます。そんな空き家のリスクを回避し、上手に活用するアイデアを紹介した一冊です。



野

『石巻子ども記者魂!』

なかの かおり/著

東日本大震災から1年たった2012年3月11日「石巻日日子ども新聞」が創刊された。7人の子ども記者たちの歩み、そして「石巻日日子ども新聞」が地域の希望の光となるまでの記録。



夜

『まわるおすし屋さん』

藤重 ヒカル/作

山のお祭りで、食べ物屋をすることになったサルたち。キツネが教えてくれた人間に人気の「まわるおすし屋さん」をすることに。でも、どんな店なのかわかりません。店が回る?椅子が回る?皿が回る?サルたちは無事に「まわるおすし屋さん」を開けるでしょうか?



香

『いちから考える「夫婦別姓」のこと』

橋高 真佐美/監修 夫婦別姓を考える会/編・著



野

日本は夫婦別姓では結婚できない世界最後の国になっています。夫婦別姓について考えてみませんか?この問題は結婚や家族、子どもの名前に関わります。賛成の意見も反対の意見も、歴史や世界がどのようになっているかなど、わかりやすく説明した一冊です。

『ひとり温泉のすすめ』

株式会社宝島社/発行

新緑に囲まれて温泉もいいですね。山の薬湯、北欧サウナ、森の中にたたずむ大人の隠れ家。誰にも邪魔されない至福の時間を過ごせる、著名人おすすめひとり温泉や日本各地の「ひとりに優しい宿」を紹介。



夜

4月のおはなし会

行事	絵本のよみかかせ	おはなしの会 なんじゃもんじゃ
場所	野市図書館	香我美図書館
日にち	毎週土曜日	毎週土曜日
時間	10:00~11:30	10:30~11:00
協力	のいち子ども図書館クラブ (もこもこ)	かがみ読書の会

なんじゃもんじゃの花が咲いたら、外で読み聞かせがあるかも!?

問い合わせ

- 野 野市図書館 ☎56-3434
- 香 香我美図書館 ☎55-0022
- 夜 夜須図書室 ☎54-2121

★休館(室)日は19ページのカレンダーを参照

文芸

吉川町短歌をたのしむ会

問合せ 代表者 松田 ☎55-3003

梅の花匂いただよう宮内の青き垣根に見上ぐ梅が枝

西村 美智枝

幾星霜思ひのめぐる老木に梅花ほほ笑む得月の庭

川崎 千代美

先祖より受け継がれきし広き田に清水湛えて父母の顔見る

吉永 愛

パンジーを植える人らの声ひびき色とりどりに夕陽に映えて

吉永 由香

菜の花に紅白梅に桃こぶし春の装い日々ととのいつ

中澤 瑞恵

受験生君の努力に咲く花は幸せ色の明日へと続く

南 さかえ

どこからか匂うみかんの花の香に心癒されしばしまどろむ

松田 美津子



退任の挨拶

香南市が始まってまる20年。こうなんNOWの編集委員としてお世話になりました。

行政からのお知らせが、市民の皆さまに届くとき、少しでもわくわくするような誌面にしたい!という思いから、デザイン面でのお手伝いをさせていただきました。

「土佐塩の道」が整備されたとき、野村土佐夫(元編集委員、故人)さんの案内で、編集委員全員が当時の旅人姿で山道を歩きました。「昔の人はすごい!」と感動し、特集ページに取り組んだのは、楽しい思い出です。

今はペーパーレスの時代で、広報の発信方法もさまざまになり、広報紙のかたちも変わってくるでしょう。行政と市民の皆さまとの「やさしい橋渡し」となり、香南市の情報がいっぱい詰まった素敵な広報紙が少しでも多くの方に届きますように、心から願っています。

20年間ありがとうございました!  
広報編集委員 田中 たい子

